



契約内容は自身でよく確認！ ネットの旅行予約



旅行予約サイトでホテルを予約した。直後、日付を間違えているのに気づき、マイページからキャンセルしたが、返金できないと表示された。確認するとサイトに「返金不可」と表示があった。返金されないのは困る。（60歳代）

海外事業者が運営する旅行予約サイトでホテルを予約したが、キャンセルした。キャンセル料無料の期間なのにクレジット決済され、代金が戻らない。サイトに問い合わせると、カード引き落とし明細を添付して送るように言われ返信したが、その後連絡が取れない。返金してほしい。（60歳代）

～ひとことアドバイス～

ポイント1

旅行予約サイトでの予約は、そのサイトのキャンセル等の条件や契約内容に従うことになります。消費者自身が十分に確認する必要があります。

ポイント2

同じ宿泊施設等でも、プランごとにキャンセルできる期間が決まっていたり、キャンセルはできても返金不可のものがあります。申し込み前にしっかり確認しましょう。

ポイント3

サイトの運営事業者が、日本なのか海外なのかも確認しましょう。海外事業者の場合、コミュニケーションを取るのが難しい場合や日本の法律等を用いた交渉が難しい場合があります。連絡方法や日本語で対応されるか等カスタマー対応窓口についてもよく調べましょう。

ポイント4

氏名（英字氏名のつづりや姓名の順など）、旅行日程、メールアドレス等入力情報のミスにも気をつけましょう。最終確認画面のスクリーンショットを撮り、申し込み内容に問題がないことを確認したうえで、申し込みボタンを押しましょう。

困ったときは、江南市消費生活センターに
ご相談ください。（0587-53-0505）

海外事業者とのトラブルは『国民生活センター越境消費者センター』
でも相談を受け付けています。

災害時にも活躍 携帯発電機やポータブル電源の取り扱いに注意



【携帯発電機】

屋内では絶対に使用しないでください。発電機の排気ガスで一酸化炭素中毒になる危険があります。

屋外でも、自動車内やテント内で使用すると屋内と同様の危険があります。換気のよい場所で使用しましょう。

【ポータブル電源】

蓄電池にリチウムイオン電池を使用しています。落とすなどの衝撃を与えないでください。衝撃を与えてしまった後、発熱や変形などの異常が生じた場合は、使用を中止し、製造・輸入・販売事業者にご相談しましょう。高温環境下での使用・保管は控えましょう。

屋外では、防水・防塵性能を有する製品の使用を検討しましょう。



～消費者へのアドバイス～

- ◎キャンプなどのほか、自然災害時の停電に備えて
携帯発電機やポータブル電源を用意する人が増えています。
- ◎携帯発電機は、ガソリンや軽油などが燃料となっているため、
屋内など換気の悪い場所で使用すると
一酸化炭素中毒になる危険があります。
- ◎ポータブル電源は、リチウムイオン電池などの充電式電池を内蔵した
大容量かつ可搬型の蓄電装置です。
一般的に総エネルギー量が大きい製品は、
事故発生時の発熱量も大きくなるため、より注意が必要です。
- ◎取扱説明書を確認し、必要な時にすぐ使えるよう、
定期的に動作確認と操作方法などのチェックを行い、
安全に使用できるように備えましょう。



江南市消費生活センター

【電話】0587-53-0505

【受付時間】月曜日～金曜日（祝日、年末年始除く）

9～12時、13時～15時30分

【場所】江南市役所西分庁舎1階（赤童子町大堀99）